

# 施策分析シート（平成25年度）

No1

<b>施策名</b>	広聴機能の充実	<b>施策No</b>	13-02	<b>部課名</b>	総務企画部秘書課		
				<b>課長名</b>	米澤	<b>内線</b> 2160	
<b>関連部課名</b>	総務企画部総務企画課・秘書課						
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	計画推進のために[ ]					
	<b>政策</b>	区民の主体的な区政参画と連携強化[13]					
<b>目的</b>	行政サービスに対する区民のニーズを把握するために、要望等を日常的に聴取する「区民の声」と、区政に対する区民の要望や意識を調査し、区政運営の基礎的データとして活用するための「区政世論調査」を中心に広聴機能の充実を図り、区民の立場に立った区民本位の区政の実現をめざす。						
<b>指標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>					<b>指標に関する説明</b>
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
	「区民の声」收受件数	1,633	1,921	1,239	-	-	
	「区政世論調査」回収率	70.4%	63.5%	68.1%	50.0%	50.0%	回収方法の変更（H24まで訪問回収 H25から郵送回収）
	Eモニターの委嘱者数	66	67	111	84	100	
<b>現状と課題（指標分析）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区長への手紙・区長へのはがき、電話、来所、FAX、電子メールにより、区民からの意見・要望、質問などを受け付け、所管課へ対応依頼及び回答を行っている。</li> <li>・ 区政世論調査は、荒川区に居住する満20歳以上の区民1,500人（20年度までは1000人、21～23年度1,300人）を対象に実施している。</li> <li>・ あらかわ・Eモニターは、インターネットを使用したモニター制度で、モニター専用掲示板への書き込み（随時、区への意見、要望を寄せる） アンケート調査 パブリックコメントへの協力などを行っている。</li> <li>・ 施設見学会は、荒川区の魅力を区民に広く周知し、区政への関心を深めていただくとともに、区施設、区事業に対する 区民意見を聴取するため実施している。</li> </ul>						
<b>今後の方向性</b>	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「区民の声」と「区政世論調査」はいずれも重要な広聴手段であり、これらの事業を中心に今後とも効果的・効率的な手法を採り入れながら広聴活動の充実を図る。</li> <li>・ Eモニター制度は、「区民の声」や「区政世論調査」を補完する事業として、広聴活動が行え、即時性、費用対効果の点からも優れており、モニター数の増加を目指し、より多くの区民意見を聴取する。</li> <li>・ オープン前の新規施設など、魅力ある施設見学会を実施して、見学会参加者の増加を目指し、多くの区民意見を聴取する。</li> </ul>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
推進	推進	区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高い。

# 施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
あらかわタウン ミーティング	01-01-10	1,956	0	推進	推進	これまでと異なる広聴機能であり、内容を充実した上で、継続実施していく。
パブリック・コメント 制度の推進	01-01-16	0	0	継続	継続	要綱に基づき、適切に実施する。
あらかわ・Eモニター	01-02-07	53	101	継続	継続	「区民の声」「区政世論調査」を補完する事業として、テーマを絞って広聴活動ができるといった利点がある。即時性、費用対効果の点からも優れている。
区政世論調査	01-02-08	1,481	1,987	推進	推進	区の重点事業や今後取り組むべき課題を把握するために、区民全体を対象とした広聴活動として効果的な事業である。
区民の声	01-02-09	15	11	重点的に推進	重点的に推進	「区民の声」は広聴の中核をなす最も効果的かつ重要な手法である。区民の意見や要望を通して区政の改善が図れるよう、各所管部署との連携・調整をより一層強化していく。
施設見学会（庁舎含む）	01-02-12	125	122	継続	継続	庁舎見学会は、小学生への教育の一環としても、今後とも維持して実施すべき事業である。施設見学会については、施設だけではなく、地域の特性を見学するなど実施のあり方を検討する。
合 計		3,630	2,221			